

FOOD EXPORT ASSOCIATION OF THE MIDWEST USA AND FOOD EXPORT USA – NORTHEAST

U.S. Feedlink

米国における動物飼料およびペットフードの原料・添加物産業に関する注目情報をお届けするニュースレター

家禽産業におけるサステナビリティ —重要な役割を担う原料

世界が環境の変化に対処する中、大企業だけでなく中小企業もサステナブルなソリューションを活用したサプライ・チェーン全体の改善を模索しており、家禽産業も例外ではありません。

家禽産業を含むほぼすべての産業において、使用する飼料や投入原料の種類、それに伴う環境への影響が重視されてきています。自社のカーボン・フットプリントを基準に照らして評価する上で、高度なデータ収集が役立ちます。飼料とサステナビリティに関する先ごろの記事で、トゥロー・ニュートリション(Trouw Nutrition)のサステナビリティ・マネージャーであるミア・ラフォンテーヌ(Mia Lafontaine)氏は、単胃動物(豚および家禽)のタンパク質産生において、温室効果ガス排出量の半分以上が飼料の配合と関係していると指摘しています。

温室効果ガスの排出において、飼料が明らかに重要な役割を果たしています。しかしながら、セルロース原料を糖に分解することによって農業原料をタンパク質、脂肪、酵素、プレバイオティクスに変換する炭水素変換プロセスなど、新技術や原料ソリューションが大きな変革をもたらす可能性があります。これらの代替製品は基本的に、埋め立てられていた廃棄物です。さらに、プレバイオティクスなどの飼料原料には、家禽に対する抗生物質の使用量を減らせる大きな可能性があります。

グレート・レイクス・バイオシステムズ(Great Lakes Biosystems (GLB))は、自社の事業がサステナビリティの分野に属しているとは考えていません。GLBの製品マネージャーであるトム・レップ(Tom Repp)氏は次のように述べています。「当社の製品は、バイオスティミュレーションをベースにした飼料原料です。家畜の健康とバランスが向上するほど、家畜の飼料変換効率が高まります。さらに、飼料の必要性やメタンの発生が減るため、結果的にサステナブルなソリューションにつながると考えています。」

サステナビリティの基準は、飼料に起因する温室効果ガスの排出量だけではありません。食料廃棄物も、持続可能なフードシステムに寄与する世界的な問題であり、破卵は食品廃棄の一因となっています。米国では卵の3～12%が割れによって廃棄されていると推定されていますが、この割合は開発途上国では大幅に高くなります。飼料原料という面では、卵殻が割れないように質を向上させられる製品が、食品廃棄を大幅に改善する可能性があります。微量栄養素の使用が卵殻の構造における有望な進歩につながりますが、これは、卵殻の厚み、強度、耐久性において重要な役割を担うミネラル・リザーブ(特にビタミンD)を活用して実現できます。

サステナビリティが浸透し、誰もが資源の使用にいつそう配慮したサプライ・チェーンの恩恵を受けています。米国飼料産業協会(AFIA)や国際飼料産業連盟(IFIF)はいずれもサステナビリティの取り組みを導入し、サステナビリティに関するグローバルな取り組みを進展させて消費者が信頼性の高い情報を得られるようにするツールの開発において業界加盟企業に指針を提示しています。



クリーン・ラベルは、消費者向け食品だけでなく、ペットフードでも求められています。米国で犬または猫を飼っている330人のペットオーナーを対象に実施した最近の調査で、90%がペットフードやペット用おやつを購入する前に原料ラベルを確認することが重要だと回答しています。86%が、ラベルに表示され

天然原料の進歩によって従来の有色色素や天然発酵プロセスの代替が進んでおり、新技術によって酢酸塩、ソルビン酸塩、プロピオン酸塩の代替が可能になりました。

ペットフード原料

ペットフードにおけるクリーン・ラベルのトレンド拡大



ている原料のほとんどが知っているものであれば、その製品を購入する可能性が高くなると回答しました。3分の1が、知っている原料のみが使用されている製品には高い金額を支払っても構わないと回答しています。(出所：ケリー (Kerry) 実施のペットオーナー調査、2021年)

ペットフードのラベルを確認する健康志向の消費者が増えたことから、「クリーン・ラベル」について理解する必要があります。クリーンというコンセプトには、100%天然保存料、穀物不使用の炭水化物源、非遺伝子組換え (非GMO) 原料、天然着色料・香料、限定された飼料成分、副産物からのタンパク源の不使用、オーガニック、ベジタリアン、ヴィーガン、地元での調達、米国産などが含まれます。

たいいの場合、クリーン・ラベルの対応は原料の切り替えから始まります。着色料、抗菌剤、合成物質、抗酸化物質などの原料カテゴリーは最も厄介な問題をもたらしますが、原料メーカーや栄養士はこの問題に正面から向き合っています。ライバス (RIBUS) は、米ぬかから抽出した特許取得済みの低刺激性原料である「ニューライス (Nu-RICE)」を提供している飼料原料会社です。同製品は、大豆レシチンやモノグリセリドまたはジグリセリドの代替となるクリーン・ラベルのソリューションを提供します。さらに、酸化鉄や果物濃縮物または野菜濃縮物などの

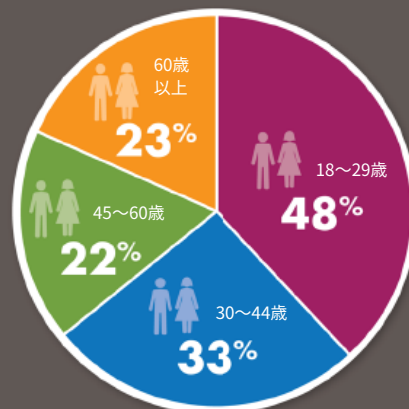
米国食品医薬品局 (FDA) は、ペットフードとその原料のすべてについて、製造とラベル表示を規制しています。この厳格な規制には、健康または栄養効果に関連した具体的な表示に関するガイドラインも含まれ、安全性、品質、表示の信頼性を保証しています。

ペットフード協会によると、犬と猫に必須の40種以上の栄養素が獣医学研究者によって特定されています。ビタミン、ミネラル、必須脂肪酸、タンパク質、アミノ酸などです。原料には、鶏肉をはじめとする肉、魚、肉の副産物、鶏肉の副産物、粉末など、主な栄養源となるタンパク質が含まれる場合があります。これらのタンパク源は、牛肉、豚肉、子羊肉、鶏肉、バイソン肉、小エビ、魚、そしてワニからも得られます。その他には、トウモロコシ、小麦、穀物、エンドウ豆、ニンジン、ジャガイモといった野菜や、果物、油、ビタミン、ミネラル、アミノ酸が、消化や風味、形状のための機能性原料と一緒に含まれています。

ペットフード原料メーカーに、より天然でサステナブルな原料を採用するためにどのような取り組みを行っているか問い合わせさせてみましょう。クリーン・ラベルの供給パートナーをお探しの場合は、当協会へお気軽にお問い合わせください。

知っている原料が使用されている商品により高い金額を支払っても構わないという回答者

知っている原料のみを使用した食品に25%以上多く支払ってもよいと回答した米国の買い物客の割合



Source: Kerry pet owners survey, 2021

注目イベント: IPPE 2022

1月25日~27日 | ジョージア州アトランタ | ippexpo.org

IPPEは、鶏肉をはじめとする肉や卵の生産と加工や飼料製造に使用される、技術、機器、消耗品、サービスを紹介する、年に一度開催されている世界最大規模の展示会です。飼料粉砕機、孵化場、畜産、加工、追加加工、マーケティング、さまざまな支援活動など、業界のあらゆるセグメントから出展予定です。

2022年に開催される飼料原料の対面イベントにご興味がある場合は、info@foodexport.orgまでお問い合わせください。

ペットフードにポストバイオティクスの導入を検討すべき10の理由






- 1 酵母培養液が使用された製品を米国飼料検査官協会 (AAFCO) が承認している。
- 2 ポストバイオティクスは極めて有益な効果をもたらす。
- 3 ポストバイオティクスは多面的な効果を有する原料である。
- 4 多くの具体的なエビデンスがある。
- 5 ポストバイオティクスは腸の健康をサポートする。
- 6 免疫を最適な状態に保つ。
- 7 活力を高める。
- 8 口当たりが良い。
- 9 ラベル表示が消費者に好意的に受け取られる。
- 10 人とペットの絆を強める。

Petfood Forum 2021におけるTech TalkでダイヤモンドV (Diamond V) のコンパニオン・アニマル・リサーチ&テクニカル・サポート担当ディレクターであるシャロン・ノートン (Sharon Norton) 博士が行ったスピーチより抜粋。

「米国中西部・北東部食品輸出協会によるバイヤーズミッションでIPPEに参加するためにアトランタを訪問したことは素晴らしい経験となり、当社の事業に関連する企業と交流を図ることができました。すでに存じ上げている方や企業と会えただけでなく、初めてお会いした方々に当社のポートフォリオに加わっていただく事ができ、今後、新事業が生まれることと思います。」

フンベルト・シフォニ (Humberto Ciffoni) 氏 | ペンタ (Penta) マネージャー | チリ

注目商品

 ペット
  牛
  家禽
  魚
  羊/ヤギ
  馬
  豚
  動物園/外来種
  すべて

こちらに掲載の商品について詳細をご希望の方は feedlink@foodexport.org までお問い合わせください。

「カラー EZE ナチュラル・カラース (ColorEZE Natural Colors)」

IFCソリューションズ (IFC Solutions) | ニュージャージー州リンデン

消費者は自分の目で見て買い物をします。「カラー EZE ナチュラル」は耐熱性であるため押出製品に使用できるほか、果物や野菜による天然染料を使用した色鮮やかで目を引くペット製品を実現できます。カラーは、粉末、液体、ペーストで展開しています。

ifc-solutions.com

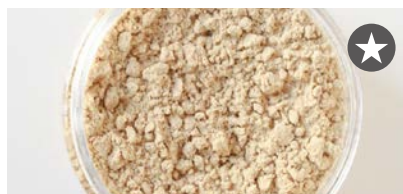


「SCDダイジェスティブ・ヘルス・フォー・ドッグ (SCD Digestive Health for Dogs)」

SCDプロバイオティクス (SCD Probiotics) | ミズーリ州カンザスシティ

「SCDダイジェスティブ・ヘルス・フォー・ドッグ」は、犬の短い酸性の消化器官のために特別に配合したプロバイオティクスです。第三者の調査で、動物の餌に直接加えると、グリセミック・インデックス (GI) に問題があるイヌ科動物の下痢や便秘が解消されることが分かっています。

scdprobiotics.com



「ニューライス® (Nu-RICE®)」

ライバス (RIBUS, Inc.) | ミズーリ州セントルイス

「ニューライス®」は、米ぬかから抽出した特許取得済みの低刺激性原料で、原料の水和と乳化により押出製品の加工が容易かつ迅速になり、水分の分布、均一性、食感を向上させます。また、大豆レシチンやモノグリセリドまたはジグリセリドの代替として使用できます。 ribus.com



「フェルマクト (Fermacto)」

ペットAg (PetAg, Inc.) | イリノイ州ハンブシャー

「フェルマクト™」は、天然のプレバイオティクスであるアスペルギルス属の粉末で、有益な微生物バランスの確立、腸の早期成熟の促進、栄養効率の向上、低コスト、利益向上、家禽の健康と成長促進に役立つことが証明されています。

petag.com



「ミネラレート-Cr 0.4% (MINERALATE-Cr 0.4%)」

ニューテック・バイオサイエンス (Nutech Biosciences Inc.) | ニューヨーク州オナイダ

「ミネラレート-Cr 0.4%」は、飼料と製造配合について、あらゆる等級の豚や牛、家禽、成馬のクロムのサプリメント源として、家畜飼料に安全に使用できるプロピオン酸クロムです。

nutechbiosciences.com



「アイアン・クラッド・コンプリート (Iron Clad Complete)」

グレート・レイクス・バイオ・システムズ (Great Lakes Bio Systems, Inc.) | ウィスコンシン州スターテヴァント

「アイアン・クラッド・コンプリート」は、ひよこのために作られた製品で、バイオスティミュレーションを通じて免疫システムを調節し、強力な腸内微生物叢の確立と維持に役立ちます。

greatlakesbiosystems.com



トレーサビリティによる サステナビリティの実現

欧州配合飼料工業連盟 (FEFAC) の事務局長であるアレクサンダー・ドーリング (Alexander Döring) 氏は先ごろ、高度なトレーサビリティの取り組みがサプライ・チェーンの効率向上を後押ししており、飼料生産者に対する訴状によって損失を低減していると述べました。継続的なトレーサビリティの取り組みによって食品の安全性が向上し、サステナビリティ・プログラムが増加することが予想されます。

ニュース & トレンド

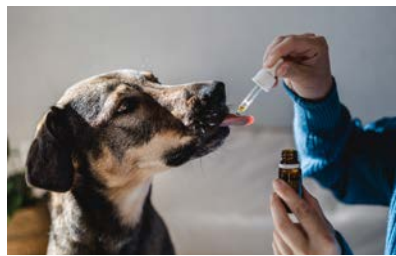
FSMAがペットフードの規則と規制を更新
食品安全近代化法 (FSMA) は、ペットフードのメーカーを対象とするさまざまな規則と規制を定めています。最近では、米国食品医薬品局 (FDA) にアニマルフード予防管理 (PCAF) 規則の策定を求め、現行適正製造基準 (cGMP) が定められました。



カリブ海諸国などで

新たなアフリカ豚熱が発生

中国では家畜の豚の間でアフリカ豚熱 (ASF) が流行しており、ロシア極東でも感染が報告されています。他にも、ドミニカ共和国、フィリピン、インドネシア、韓国の複数道において豚やイノシシでの感染が報告されています。



AAFCOが飼料用ヘンプ製品の安全性と有効性に関するさらなるデータが必要と言及

米国飼料検査官協会 (AAFCO) は、家畜の飼料やペットフードに使用される大麻植物、ヘンプ・シード・オイル、カンナビジオール (CBD)、その他のカンナビノイドなど、麻および麻の副産物に関して研究の継続を奨励しています。AAFCOは、データの収集が完了した原料を正式に定義し、安全なペットフードや家畜飼料の基準を定めます。

グローバル・メタン・プレッジがメタンの排出量削減を要求

米国政府と欧州連合が主導するグローバル・メタン・プレッジは、2030年までにメタン排出量を2020年比で30%削減するために、科学的イノベーションを求めています。米国飼料産業協会 (AFIA) と欧州配合飼料工業連盟 (FEFAC) は、革新的な飼料原料を取り入れるために規制機関が規制を変更し、腸内発酵によるメタン排出量の大幅な削減が証明できる戦略を他の緩和戦略と併せて実行したいとしています。

欧州の鶏肉加工セクターは供給不足に直面

養鶏業者は、副産物としてCO2が発生する肥料工場の閉鎖により、CO2の供給不足に直面しています。CO2は、食肉処理のほか真空パッケージングにも使用されています。供給不足によって、サプライヤーが24時間以上前に納入スケジュールを立てられなくなるなど、サプライ・チェーン全体に影響が及ぶことが予想されます。

USFeedlink

Tim Hamilton
Executive Director

Greg Cohen
Communications Manager

Teresa Miller
Strategic Partnerships Manager

FOOD EXPORT ASSOCIATION OF THE MIDWEST USA

309 W. Washington Suite 600
Chicago, IL 60606
T: 312/334-9200
F: 312/334-9230
www.foodexport.org
info@foodexport.org

Brendan Wilson
International Marketing Program
Manager - Midwest

FOOD EXPORT USA- NORTHEAST

One Penn Center
1617 J.F.K. Boulevard, Suite 420
Philadelphia, PA 19103
T: 215/829-9111
F: 215/829-9777
www.foodexport.org
info@foodexport.org


Andrew Haught
International Marketing Program
Manager - Northeast

SUBSCRIPTIONS

U.S.Feedlink is available in many countries around the world. Find out how to access the newsletter in your country by sending an e-mail to info@foodexport.org.

 Food Export - Midwest & Food Export - Northeast

 Food Export - Midwest & Food Export - Northeast

 foodexportsusa

MISSION STATEMENT

U.S.Feedlink is brought to you by the Food Export Association of the Midwest USA and Food Export USA-Northeast, two state regional trade groups located in the U.S. that promote exports of U.S. food and agriculture. U.S.Feedlink was created to provide readers credible data and information in an easy-to-read format.

Food Export-Midwest and Food Export-Northeast administer many services through Market Access Program (MAP) funding from the Foreign Agricultural Service (FAS) of the USDA. Persons with disabilities who require reasonable accommodations or alternate means of communication of program information should contact us. Additionally, program information may be made available in languages other than English. Food Export-Midwest and Food Export-Northeast prohibit discrimination in all their programs and activities on the basis of race, color, national origin, religion, sex, gender identity (including gender expression), sexual orientation, disability, age, marital status, familial/parental status, income derived from a public assistance program, political beliefs, reprisal or retaliation for prior civil rights activity. To file a program discrimination complaint, go to <https://www.ascr.usda.gov/filing-program-discrimination-complaint-usda-customer>. Food Export-Midwest and Food Export-Northeast are equal opportunity employers and providers. Food Export-Midwest and Food Export-Northeast do not tolerate fraud and are vigilant in preventing fraud in any of their programs. Food Export-Midwest and Food Export-Northeast reserve the sole right to accept or deny companies into their programs. For complete participation policies and our code of ethics, visit: www.foodexport.org/termsandconditions.

November 2021

• VIV MEA, Abu Dhabi, UAE

January 2022

• Buyers Mission, IPPE, Atlanta, Georgia

March 2022

• Buyers Mission, Global Pet Expo, Orlando, Florida

May 2022

• Buyers Mission, Pet Food Forum, Kansas City, Missouri

June 2022

• Buyers Mission, World Pork Expo, Des Moines, Iowa

October 2022

• Buyers Mission, World Dairy Expo, Madison, Wisconsin.

Event dates subject to change.